

M205 静脈注射トレーナー

# サカモト怒張型 I.V.トレーナー

## 取扱説明書



この製品での注射実習には  
必ず「水」※か「模擬血液」を使用してください！

また、針先の曲がった注射器は使用しないでください！

※「水」は「水道水」または「注射用蒸留水」をお使いください。



### もくじ

1	はじめに	1	6	使い方	7
2	製品内容	2	7	お手入れ・保管	16
3	取り扱い上の注意点	3	8	困ったときは	17
4	こんなことができます	5	9	仕様	19
5	各部のなまえ	6			

# 1 はじめに

**「サカモト怒張型 I.V.トレーナー」をお買い上げいただきありがとうございます。  
います。**

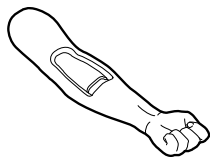
この取扱説明書には、製品を安全にお使いいただくための注意事項と取り扱い方を記載しています。

本書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。

ご購入後、すみやかに内容物をご確認いただき、万一不足や破損がありましたら弊社までご連絡ください。

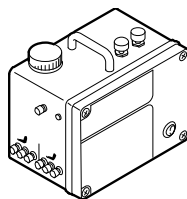
## 2 製品内容



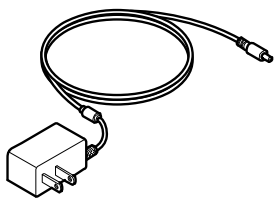
腕モデル × 2



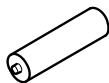
怒張注射パッド × 2



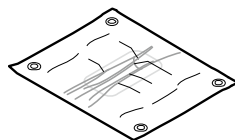
タンクー体型ポンプ × 1



ACアダプター × 1



単3形乾電池 × 6



静脈神経シート × 2



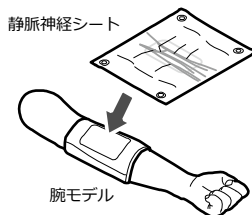
カップ × 1



予備止水キャップ × 3

### ●ポイント

- 腕モデルに静脈神経シートをかぶせると、注射部位を確認することができます。ただし、シートを付けたまま注射しないでください。



### 3 取り扱い上の注意点

製品を安全にご使用いただくため、必ず下記をお守りください。

(特に重要な箇所にマーキング (■) を記しています)

#### ● 製品に強い衝撃・強い力を加えないでください

- ・落とす
- ・硬いものをぶつける
- ・無理な荷重をかける

などをすると破損する恐れがあります。

#### ● 針先が新しい注射器を使用してください

針先が曲がったり傷んだりしている注射器を使用すると、内部の破損や表皮の劣化の原因になります。

#### ● 注射する液体は必ず「水」または「模擬血液」を使用してください

上記以外の液体を使用すると故障や異臭の原因になります。

水は、「水道水」または「注射用蒸留水」をお使いください。

模擬血液は、水に「模擬血液用原液」を 1~2 滴垂らして作成してください。

#### ● 注射エリアの外に注射をしないでください

内部の構造上、注射可能な範囲に制限があります。注射エリアの外に注射をすると製品を破損する恐れがあります。(「各部のなまえ」(P.6) 参照)

#### ● 腕モデルに静脈神経シートを付けたまま注射しないでください

静脈神経シートに注射針を通すことはできません。シートに注射すると、シート・注射器の破損やケガにつながる恐れがあります。

#### ● 製品を分解・改造しないでください

製品を分解したり改造したりすると、製品が故障したり、事故が起こったりする恐れがあります。絶対に分解・改造しないでください。

#### ● ボールペンなどで書き込まないでください

腕モデルにボールペンなどで書き込むとインクがしみ込んで消せなくなります。

#### ● 長時間の連続使用はしないでください

製品保護の観点から、長時間の連続使用は避けてください(3 時間を目安に)。

- **ACアダプターはACアダプター本体を持って抜いてください**

ACアダプターをコンセントから抜く際は、コードではなく必ずACアダプター本体を持って抜いてください。コードを持って抜くとコードが破損し感電や発火などにつながる恐れがあります。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。

- **製品に異常があるときは使用しないでください**

製品の使用中に異常がある場合はすぐに使用を中止し、電源をOFFにしてコンセントから抜いてください。電池を使用していた場合は電池を取り出してください。そのうえで弊社までご連絡ください。そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。

- **高温になる場所、湿気・ほこりの多い場所では保管しないでください**

製品を直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、油や水分・ほこりの多い場所で保管すると故障の原因になります。

- **シミュレーターの訓練効果には限界があります**

本製品は高度な訓練を実現するシミュレーターですが、本製品による訓練が実際の処置における技能品質を保証するものではありません。

- **本製品を他の用途に使用しないでください**

本製品を本来の用途以外に転用しないでください。製品の破損やケガにつながる恐れがあります。

## 4 こんなことができます

本製品を使用して以下の実習ができます。

### ● 静脈注射

・ポンプの負圧により怒張を再現することができます。

・ポンプによって血管内循環を再現しており、採血時に逆血の確認ができます。

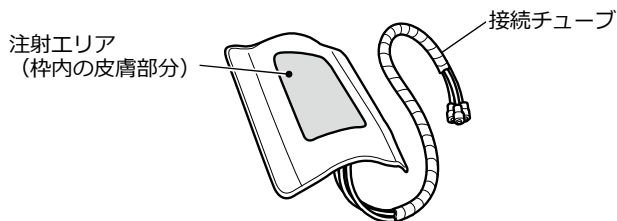
### ● 採血

## 5 各部のなまえ

### ■ 腕モデル



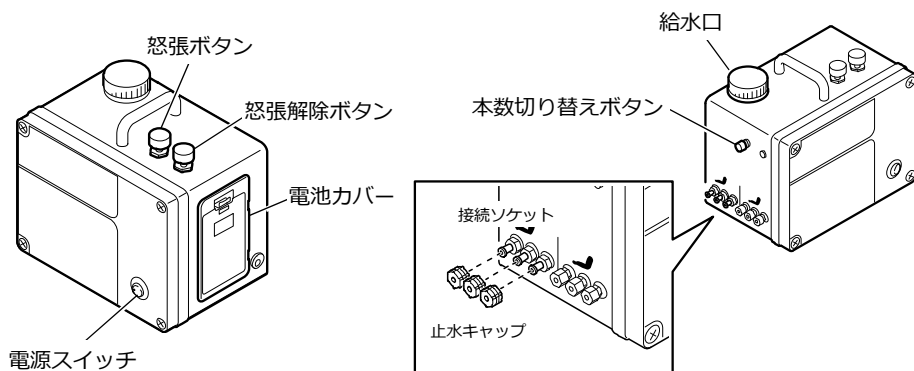
### ■ 怒張注射パッド



#### ▲ 注意

注射エリアの外に注射しないでください。怒張しなくなります。

### ■ タンクー体型ポンプ



## 6 使い方

### ■ 準備

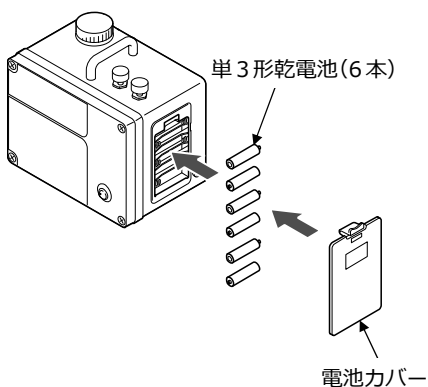
#### ●ポイント

本製品は、腕モデルを2本接続でき、同時に2名が実習できます。以下の説明では、1本接続の場合で説明していますが、2本の場合も同様に接続してください。

### 1 タンクー体型ポンプに電池を入れるか、ACアダプターを接続します。

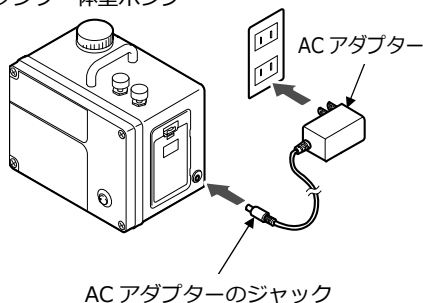
#### <乾電池を使用する場合>

タンクー体型ポンプ



#### <ACアダプターを使用する場合>

タンクー体型ポンプ

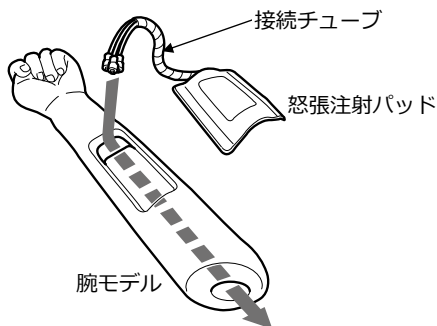


#### ⚠ 注意

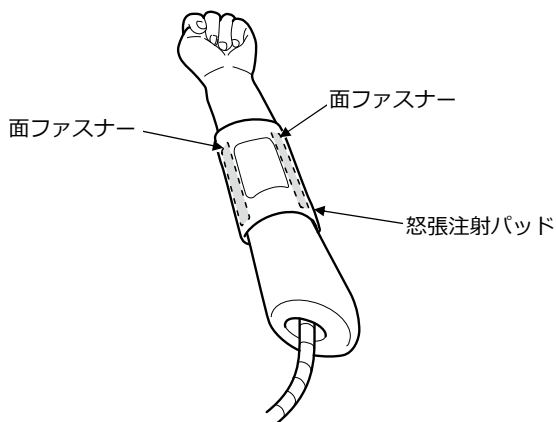
- ・電池の+ / -を逆に入れてください。
- ・乾電池（アルカリ）を使用し、腕モデルを2本稼働させた場合で、約6時間動作します。
- ・ぬれた手でACアダプターを扱わないでください。感電の恐れがあります。



2 怒張注射パッドの接続チューブを腕モデルに通します。

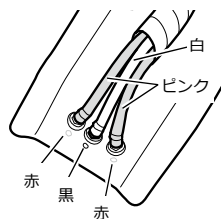


3 怒張注射パッドをパッド取付口にはめ込み、面ファスナーで固定します。

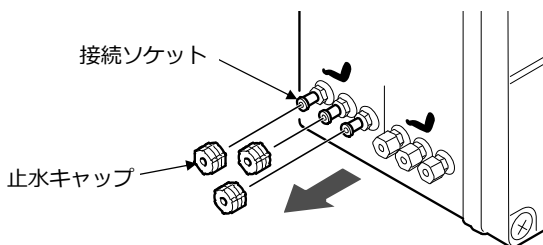


⚠ 注意

怒張注射パッド裏のチューブは抜かないでください。  
接続部が破損し、空気が漏れて怒張できなくなります。  
ただし、チューブが抜けた場合は、図のように差し込んでください。



- 4 タンクー体型ポンプの接続ソケットから止水キャップを回して取り外します。



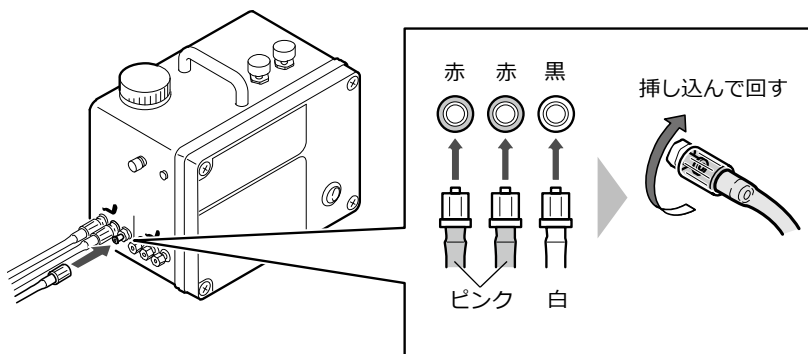
**⚠ 注意**

- ・使用しない側の止水キャップは取り外さないでください。ポンプ稼働時に水が噴き出します。
- ・止水キャップは紛失しないよう注意してください。

**●ポイント**

- ・ソケットは腕モデル 1 本につき 3 箇所使用します。
- ・腕モデルは 1 本でも使用でき、左右どちらのソケットでも使用できます。
- ・腕モデルを 2 本接続すれば、同時に 2 名が実習できます。

**5** 接続ソケットに接続チューブを取り付けます。



**注意**

- ・ピンクのチューブは赤印のソケットに、白のチューブは黒印のソケットに接続してください。
- ・チューブの接続部は必要以上に回さないでください。プラスチックですので破損する恐れがあります。
- ・チューブを抜く際は、必ず左に回してロックを外してから抜いてください。そのまま引っ張ると接続部が破損します。
- ・チューブが折れないように接続してください。

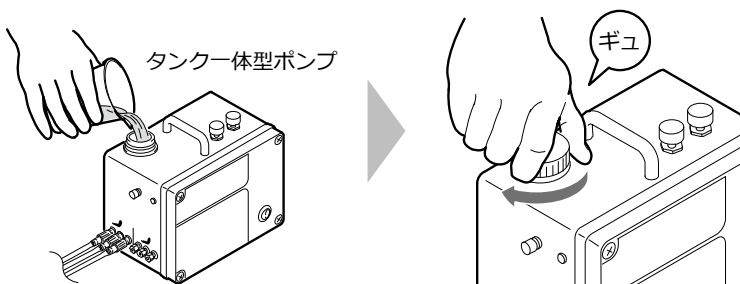
## 6 カップに水を 200 ml 入れます。



### ●ポイント

- ・水は、水道水または注射用蒸留水を使用してください。模擬血液も使用できます。模擬血液は、水に「模擬血液用原液」を 1～2 滴垂らして作成してください。
- ・この手順説明では、以下「水」と記します。

## 7 タンクー体型ポンプの給水口から水を注ぎ、フタをしっかりと閉めます。

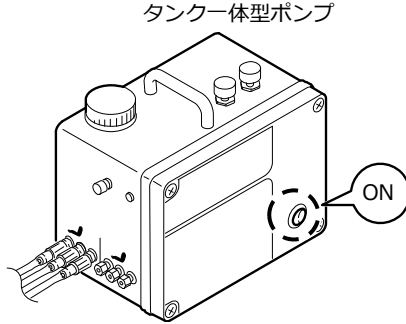


### ▲注意

- ・水をこぼさないように注意してください。もしこぼした場合はすみやかにふき取ってください。感電の恐れがあります。
- ・フタをしっかりと閉めてください。フタの締め付けが緩いと、水が漏れる可能性があります。

## ■ 実習

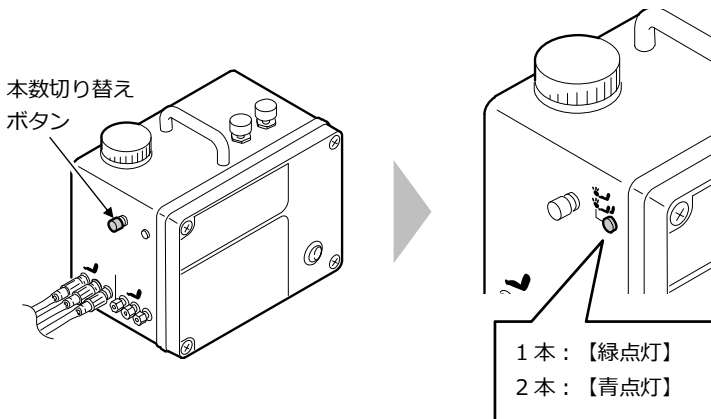
- 1 タンクー体型ポンプの電源スイッチを ON にします。



### ●ポイント

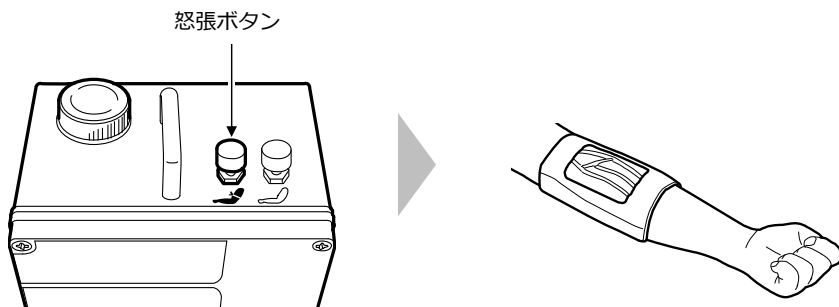
ポンプの稼働中は「コトコト」音がしますが、異常ではありません。

- 2 本数切り替えボタンで、腕モデルの使用本数に合わせます。



## <怒張させる場合>

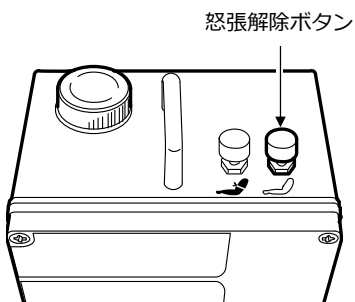
- ① 怒張ボタンを長押しします。▶ 徐々に怒張します。



### ●ポイント

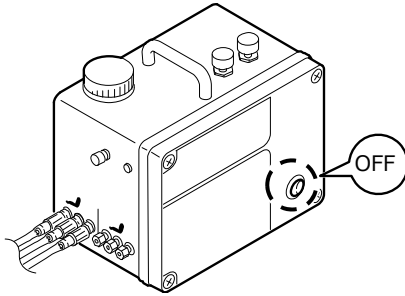
- ・怒張ボタンの押下時間によって怒張の度合いを調節できます。20～30秒で完全に怒張します。
- ・本製品は左腕をモデルにしています。

- ② 怒張解除ボタンを押すと、怒張が解除されます。

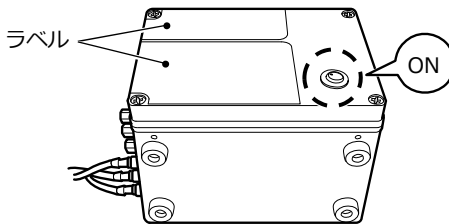


## ■ 片付け

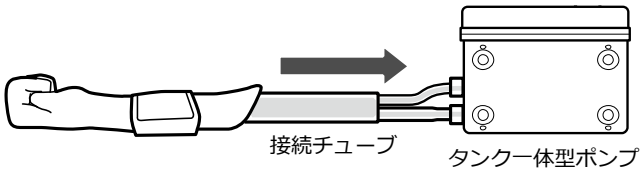
- 1 電源スイッチを OFF にします。



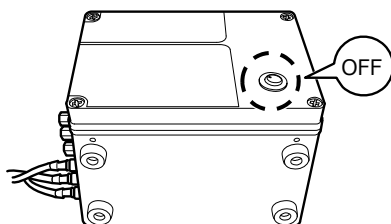
- 2 タンクー体型ポンプを、ラベル面が上になるようにして寝かせ、電源スイッチを ON にします。



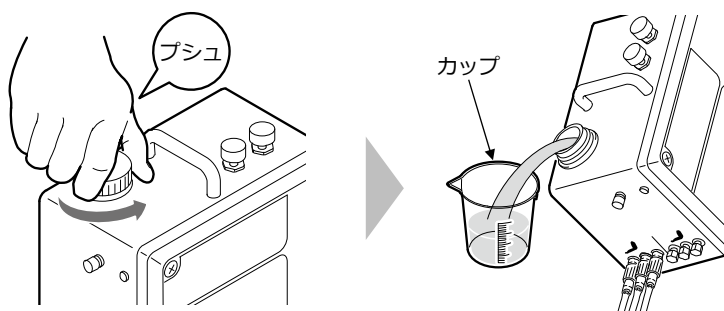
接続チューブ内の水がタンクー体型ポンプに回収されます。



- ③ 接続チューブ内の水がなくなったら、電源スイッチを OFF にします。



- ④ タンク型ポンプのフタを開けて、水を排出してください。



**注意**

接続チューブは、フタを開けてタンク内圧を解放してから抜いてください。先に接続チューブを抜くと水が噴き出します。

(フタを開けた際に、「プシュ」と音がして空気が抜けます)

- ⑤ 以降は、「■準備」の⑤→①の順に作業してください。



## 7 お手入れ・保管

以下の注意点を守って、製品を適切にお手入れ・保管してください。

### ● 使わないときは電池を取り外してください

製品の内部で電池の液もれなどが起こった場合、故障の原因になります。

### ● 使わないときは AC アダプターを抜いてください

製品を使用しないときやお手入れ・保管する際は、電源スイッチを OFF にし、必ず AC アダプターをコンセントから抜いてください。

### ● 腕モデルや怒張注射パッド表面の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください

- ・ひどい汚れは、水でうすめた中性洗剤かアルコールを布にふくませてふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- ・ベンジン、シンナー、溶剤は使用しないでください。製品の破損や表皮の劣化につながる恐れがあります。
- ・表面にボールペンなどで書き込むとインクがしみ込んで消せなくなります。

### ● 高温になる場所、湿気・ほこりの多い場所では保管しないでください

製品を直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、油や水分・ほこりの多い場所で保管すると故障の原因になります。

### ● 怒張注射パッドは消耗品です

怒張注射パッドは注射を繰り返し行うことで劣化していきます。また、経年劣化により怒張機能が低下していきます。その際は、別売の「怒張注射パッド（交換用）」をご購入のうえ交換してください。

## 8 困ったときは

No.	症状・状況	対処	参照ページ
1	電源スイッチを ON にしても動かない	電池が正しく入っているか確認してください。 (電池が入っていない、または+ / - が逆になっている可能性があります)	「6 使い方」(P.7)
		AC アダプターが、タンク一体型ポンプおよびコンセントに接続されているか確認してください。	「6 使い方」(P.7)
2	電源スイッチを ON にすると黄色のランプが点滅する	電池を交換してください。	「6 使い方」(P.7)
3	怒張ボタンを押しても怒張しない	接続チューブの接続先が正しいか、また、しっかり取り付けられているか確認してください。	「6 使い方」(P.10)
		怒張注射パッド裏のチューブ接続部が外れていないか確認してください。	「6 使い方」(P.8)
		別売の「怒張注射パッド (交換用)」をご購入のうえ交換してください。	「7 お手入れ・保管」(P.16)
4	怒張注射パッドからチューブが抜けた	正しい接続先にチューブを接続し直してください。 (接続し直す際は、パッドの接続部を引っ張らないでください)	「6 使い方」(P.8)

No.	症状・状況	対処	参照ページ
5	逆血しない	接続チューブが折れ曲がったり、チューブの上にものを置いたりしていないか確認してください。	「6 使い方」(P.10)
		接続チューブの接続先が正しいか、また、しっかり取り付けられているか確認してください。	「6 使い方」(P.10)
		腕モデルを2本接続している場合は、本数切り替えボタンが“2本”になっているか確認してください。(青ランプ点灯)	「6 使い方」(P.12)
		タンクー体型ポンプのフタがしっかり閉まっているか確認してください。	「6 使い方」(P.11)
6	タンクー体型ポンプのフタから水が漏れた	フタがしっかり閉まっているか確認してください。	「6 使い方」(P.11)
7	異臭がする	使用をやめ、弊社までお問い合わせください。 (製品内部が腐食している可能性があります)	-

上記の対処をしていただいても改善しない場合は、弊社までお問い合わせください。

## 9 仕様

### ■ 製品全体

電 源	ACアダプター	AC 100 ~ 240 V 50/60 Hz
	乾電池	DC 9 V
消費電力		11 W
重 量		3.5 kg
連続稼働時間		3 時間以下推奨

### ■ 腕モデル

寸 法	W 60 cm×D 11 cm×H 12 cm (およその寸法です)
重 量	840 g

M205 Intravenous Injection Trainer

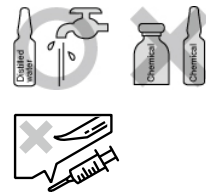
# Sakamoto I.V. Injection Trainer with Overswelling Vi-Pa

## User's Manual



Only use **water**\* or **artificial blood** for carrying out injection training using this product!  
Furthermore, do not use syringes with bent needle tips!

\* Use either tap water or distilled water for injection use.



### Table of contents

1	Introduction	22	6	How to use	28
2	Product contents	23	7	Cleaning and storage	37
3	Cautions on use	24	8	Troubleshooting	38
4	Product applications	26	9	Specifications	40
5	Part names	27			

SAKAMOTO MODEL  
CORPORATION

# 1 Introduction

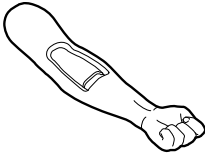
## **Thank you very much for purchasing the " Sakamoto I.V. Injection Trainer with Overswelling Vi-Pa ".**

This user's manual contains cautions and notes on how to use this product safely. Please read this manual carefully in order to ensure that you know how to use the product safely.

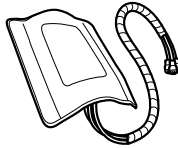
In addition, after reading the manual, keep it in a safe place where it can be referred to at any time later on.

After purchasing the product, check the package contents carefully to make sure that nothing is missing or broken. If you notice any problems, contact Sakamoto Model.

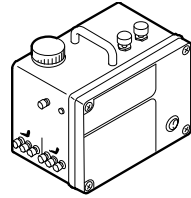
## 2 Product contents



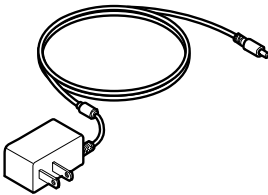
Arm model × 2



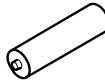
Overswelling injection pad × 2



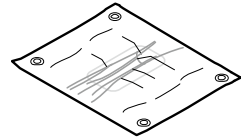
Tank with integrated pump × 1



AC adapter × 1



AA-size batteries × 6



Vein and nerve sheet × 2



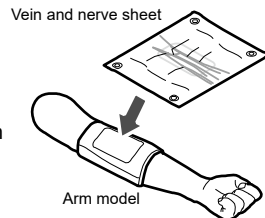
Cup × 1



Spare stopper cap × 3

### TIP

- When the vein and nerve sheet is placed over the arm model, the injection location can be checked. However, do not carry out injection while the sheet is still attached.



## 3 Cautions on use

In order to use this product safely, be sure to observe the following.

(Items which are particularly important are marked with "●".)

● **Do not subject the product to impacts or othe forces.**

- Do not drop.
- Do not bump against solid objects.
- Do not apply excessive loads.

If any of the above occur, damage may result.

● **Always use fresh needle tips in the syringes when practising.**

If you use a syringe with a needle that has a bent or damaged tip, it may cause the inside of the main unit to become damaged or the epidermis to become degraded.

● **Only use water or artificial blood as the fluid for injecting.**

If a fluid other than those mentioned above is used, damage or disagreeable odors may result. Use either tap water or distilled water for injection use. To create artificial blood, add 1 to 2 drops of the artificial blood concentrate to water.

● **Do not inject outside the injection area.**

The area where injection is possible is limited by the internal mechanism. If you inject anywhere outside the injection area, it may damage the product. (Refer to "Part names". (P.26))

● **Do not carry out injection while the vein and nerve sheet is still attached to the arm model.**

The injection needle cannot pierce the vein and nerve sheet. If the sheet is injected, it will damage the sheet and the syringe, and personal injury may also occur.

● **Do not disassemble or modify the product.**

If you attempt to disassemble or modify the product, it may become damaged or problems with operation may result. Never disassemble or modify the product.

● **Do not write on the arm model with items such as ballpoint pens.**

If you write on the arm model using a ballpoint pen or similar object, the surface of the arm model will become smeared with ink which cannot be removed.

● **Do not use continuously for long periods.**

As a means to protect the product, avoid using it for long periods of time. (No more than 3 hours at a time is recommended.)



- **Hold the body of the AC adapter when removing it from an outlet.**

When disconnecting the AC adapter from the wall outlet, hold it by the AC adapter body, not by the cable. If you hold by the cable when disconnecting it, the cable may become damaged, and it may lead to electric shocks or fire occurring. In addition, do not connect or disconnect the cable with wet hands.

- **If you notice any problems when using the product, stop using it.**

If problems occur with the product during use, stop using it, turn off the power, and disconnect the power cable from the electrical outlet. If the batteries have been used, remove them. Then contact Sakamoto Model. If you continue using the product, accidents may result.

- **Do not store in places which are exposed to high temperatures, high levels of humidity or large amounts of dust.**

If the product is stored in a place which is exposed to direct sunlight, near heating appliances or in places with large quantities of oil, moisture or dust, problems with operation may result.

- **There are limits to the effectiveness of simulator training.**

This product is a simulator capable of supporting advanced medical training. However, Sakamoto Model does not guarantee that training using this product will provide the same level of expertise as actual treatment.

- **Do not use this product for other applications.**

Do not use this product for applications other than the original application for which it is designed. The product may become damaged or injury may result.

## 4 Product applications

This product can be used to carry out the following training.

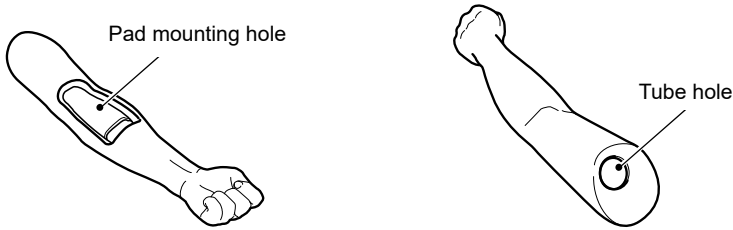
### ● Intravenous injections

### ● Drawing blood

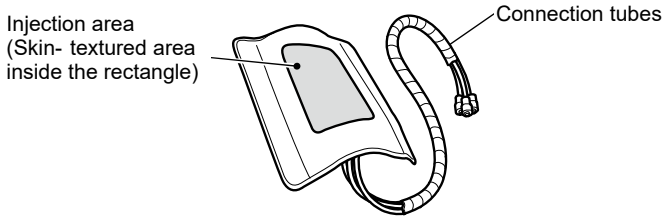
- Overswelling can be created using the pump's negative pressure.
- The pump creates the effect of blood circulating through the veins, so that backflow can be checked when drawing blood.

## 5 Part names

### ■ Arm model



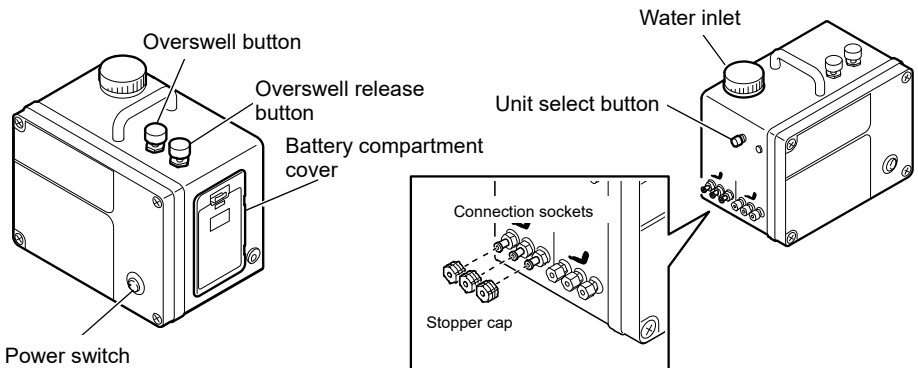
### ■ Overswelling injection pad



#### ⚠ CAUTION

Do not inject outside the injection area. Overswelling will not occur.

### ■ Tank with integrated pump



# 6 How to use

## ■ Preparation

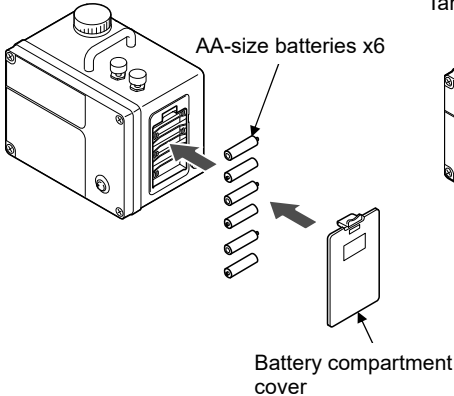
### TIP

This product includes two arm models which can both be connected at the same time so that two people can carry out training simultaneously. The following describes how to connect a single arm model, but the connection procedure is the same for both.

### 1 Insert the batteries into the tank with integrated pump, or connect the AC adapter.

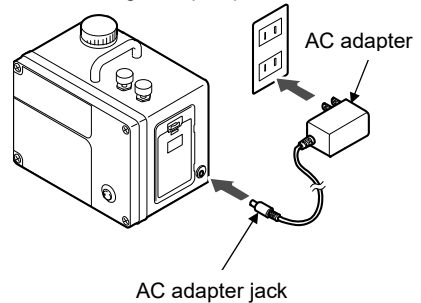
#### <When using the batteries>

Tank with integrated pump



#### <When using the AC adapter>

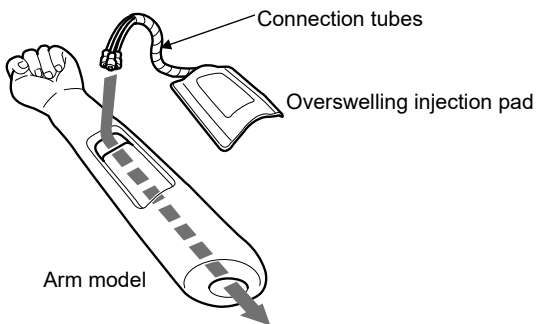
Tank with integrated pump



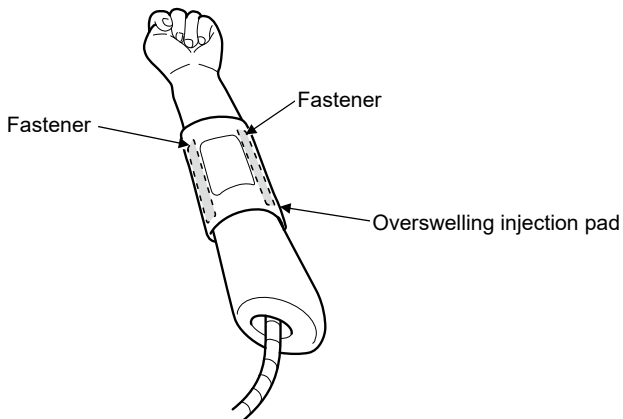
### ⚠ CAUTION

- Be sure to insert the batteries so that their polarities are correct.
- When using the batteries (alkaline) to operate two arms, the batteries will last for approximately 6 hours.
- Do not handle the AC adapter with wet hands. Otherwise electric shocks may occur.

- 2** Insert the connection tubes of the overswelling injection pad into the arm model.

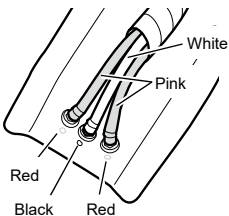


- 3** Place the overswelling injection pad into the pad mounting hole and secure it with the fasteners.

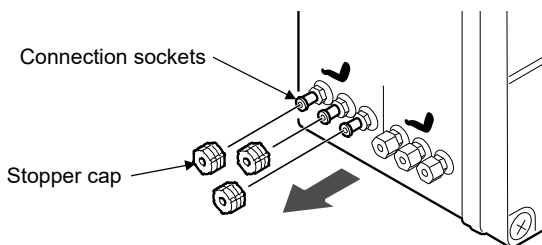


**CAUTION**

Do not pull out the tubes on the underside of the overswelling injection pad. Otherwise it will damage the connections and air will leak from the pad, and overswelling will not be possible. However, if the tubes pull out, re-insert them as shown in the diagram.



- 4** Turn the stopper cap to remove it from the tank with integrated pump.



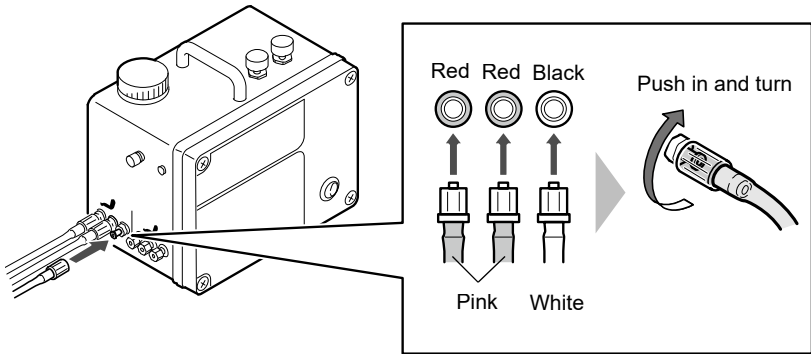
**CAUTION**

- Do not remove the stopper cap from the side which is not being used. Otherwise water will gush out when the pump is operated.
- Be careful not to lose the stopper cap.

**TIP**

- Three sockets are used for each arm model.
- When using only a single arm model at a time, either the left or right set of sockets can be used.
- By using two arm models, two people can carry out training simultaneously.

**5** Insert the connection tubes into the connection sockets.



**CAUTION**

- Insert the pink tube into the red socket, and insert the white tube into the black socket.
- Do not turn the connectors of the tubes any further than necessary.  
The tubes are made of plastic, and may become damaged.
- Always be sure to turn the tubes counterclockwise to unlock them first before disconnecting them. If you keep pulling them, the connectors will break.
- Connect the tubes carefully so that they do not break.

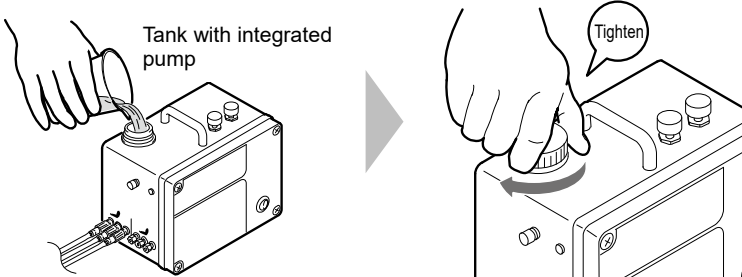
**6** Pour 200 ml of water into the cup.



**TIP**

- Use either tap water or distilled water for injection use. Artificial blood can also be used. To create artificial blood, add 1 to 2 drops of the artificial blood concentrate to water.
- In the following procedure, the term "water" is used exclusively.

**7** Pour the water into the water inlet of the tank with integrated pump, and then tighten the cap securely.



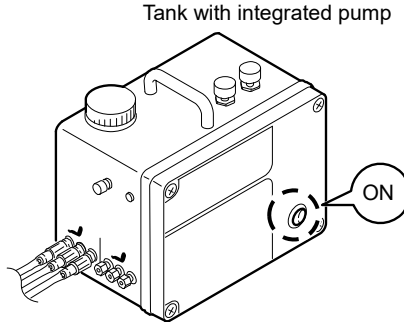
**CAUTION**

- Be careful not to spill the water. If the water gets spilled, wipe it away immediately. Otherwise electric shocks may occur.
- Tighten the cap securely. If the cap is not tightened securely, water may leak out.



## ■ Training

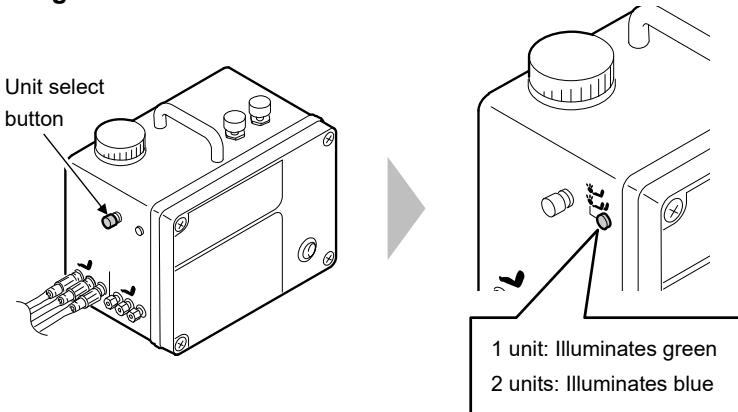
- 1 Turn on the power switch of the tank with integrated pump.



**TIP**

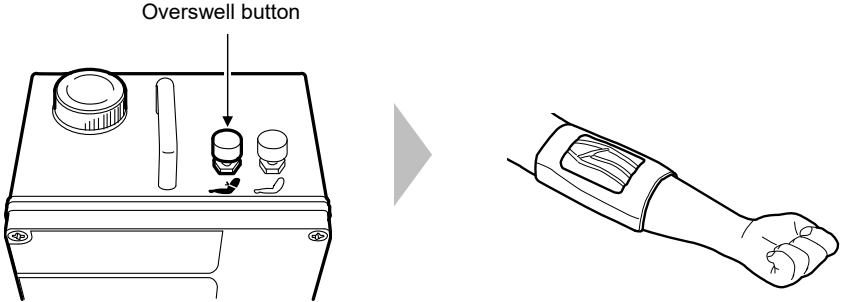
The pump will make a whirring noise while it is operating, but this is normal and not the sign of a malfunction.

- 2 Press the unit select button to select the number of arm models being used.



### <Overswelling the pad>

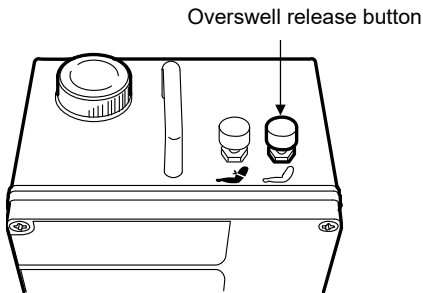
- 1** Press and hold the overswell button. ▶ The pad will gradually overswell.



**TIP**

- The amount of overswelling can be adjusted by how long the overswell button is held down. The pad will be fully overswollen after 20 to 30 seconds.
- This product is modeled on the left arm.

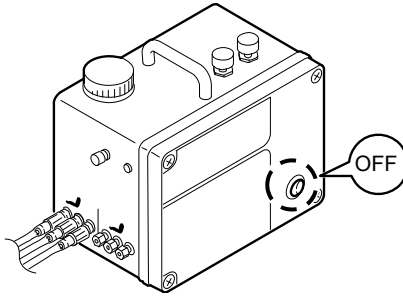
- 2** Press the overswell release button to release the overswelling of the pad.



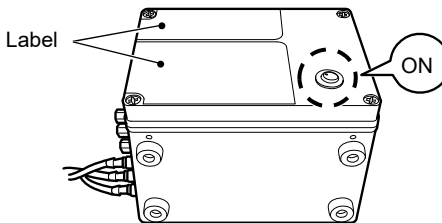
## ■ Putting away

---

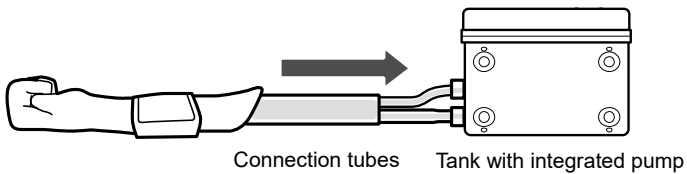
- 1 Turn off the power switch.



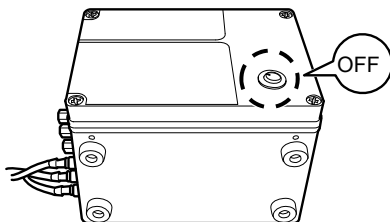
- 2 Set the tank with integrated pump so that the surface with the label is facing upward, and then turn on the power switch.



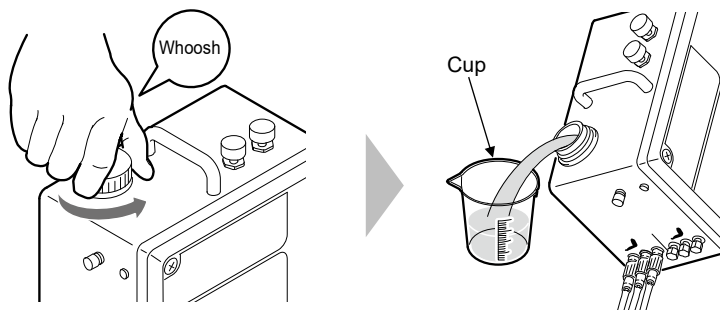
The water inside the connection tubes will be returned to the tank with integrated pump.



- 3** When all water has been removed from the tubes, turn off the power switch.



- 4** Open the cap of the tank with integrated pump and pour out all of the water.



**CAUTION**

Open the cap and remove all the water from the tank before pulling out the connection tubes. If the connection tubes are pulled out first, the water will gush out.

(A whooshing sound of air escaping will be heard when the cap is opened.)

- 5** From this point on, carry out steps **5** to **1** (in that order) in "Preparation".

## 7 Cleaning and storage

Be sure to observe the following when cleaning and storing the product.

- **Remove the batteries when not using the product.**

If the batteries leak inside the battery compartment, problems with operation will result.

- **If not using the product, disconnect the AC adapter from the wall outlet.**

When not using the product or when cleaning or storing it away, be sure to turn off the power switch and disconnect the AC adapter from the wall outlet.

- **Clean the arm models and the surface of the overswelling injection pad body by wiping them gently with a soft cloth.**

- If it is extremely dirty, wipe it with a cloth which has been moistened with diluted alcohol, and then wipe it again with a dry cloth.
- Do not use benzine, thinner or other solvents. Otherwise, it may damage the product or cause the epidermis to deteriorate.
- If you write on the product using a ballpoint pen or similar object, the surface of the product will become smeared with ink which cannot be removed.

- **Do not store in places which are exposed to high temperatures, high levels of humidity or large amounts of dust.**

If the product is stored in a place which is exposed to direct sunlight, near heating appliances or in places with large quantities of oil, moisture or dust, problems with operation may result.

- **The overswelling injection pad is a consumable part.**

The overswelling injection pad will deteriorate when it has been injected many times. Furthermore, the overswelling function will also decrease over time. In such cases, replace the overswelling injection pad with a new one (replacement part) which can be purchased separately.

## 8 Troubleshooting

No.	Symptom or problem	Remedy	Reference page
1	The product does not operate when the power switch is turned on.	Check that the batteries are inserted the correct way. (There may be no batteries inserted or the polarities may be incorrect.)	"6 How to use" (P.27)
		Check that the AC adapter is connected correctly to the tank with integrated pump and to the wall outlet.	"6 How to use" (P.27)
2	When the power switch is turned on, the indicator flashes yellow.	Replace the batteries.	"6 How to use" (P.27)
3	The pad does not overswell when the overswell button is pressed.	Check that the connection tubes are connected correctly and that they are securely installed.	"6 How to use" (P.30)
		Check if the tubes have pulled out from the underside of the overswelling injection pad.	"6 How to use" (P.28)
		Replace the overswelling injection pad with a new one (replacement part) which can be purchased separately.	"7 Cleaning and storage" (P.36)
4	Tubes have pulled out of overswelling injection pad.	Re-connect the connection tubes in the correct places. (Do not pull the pad connectors when reconnecting the tubes.)	"6 How to use" (P.28)

No.	Symptom or problem	Remedy	Reference page
5	Backflow does not occur.	Check that the connection tubes are not bent and that nothing is sitting on top of the tubes.	"6 How to use" (P.30)
		Check that the connection tubes are connected correctly and that they are securely installed.	"6 How to use" (P.30)
		If two arm models are connected, check that the unit select button is set to "2". (The indicator illuminates blue.)	"6 How to use" (P.32)
		Check that the cap of the tank with integrated pump is securely tightened.	"6 How to use" (P.31)
6	Water leaks out from the cap of the tank with integrated pump.	Check that the cap is securely tightened.	"6 How to use" (P.31)
7	There is a disagreeable odor.	Stop using the product and contact Sakamoto Model. (The inside of the main unit may be corroded.)	-

If any problems are not fixed when the remedies given above are carried out, contact Sakamoto Model.

## 9 Specifications

### ■ Overall product

Power supply	AC adapter	AC 100 – 240 V 50/60 Hz
	Batteries	DC 9 V
Power consumption		11 W
Weight		3.5 kg
Continuous operating time		3 hours or less recommended

### ■ Arm model

Dimensions	W 60 cm × D 11 cm × H 12 cm (Dimensions are approximate.)
Weight	840 g









- 製品内容の一部は他メーカーのものを使用しており、製品名称などが商標登録（TM、®）されている場合があります。
- Some of the components used in this product are manufactured by other companies, and product names, etc. for these components may be trademarks or registered trademarks of the manufacturers.

## 株式会社坂本モデル



〒606-0865 京都市左京区下鴨東高木町34

Tel 075-701-1135

Fax 075-722-5638

URL <http://sakamoto-model.co.jp>

E-Mail [info@sakamoto-model.com](mailto:info@sakamoto-model.com)

製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

## SAKAMOTO MODEL CORPORATION

34, Higashitakagicho, Shimogamo  
Sakyo-ku, KYOTO 606-0865, JAPAN

Tel +81-75-701-1135

Fax +81-75-722-5638

URL <http://sakamoto-model.co.jp>

E-Mail [trade@sakamoto-model.com](mailto:trade@sakamoto-model.com)

Product specifications and appearance are subject to change for improvement without notice.